

# かけはし

2022年8月 第41号

編集・発行 県立南会津病院

☎ 0241-62-7111 (総務)

0241-62-7113 (医事)



今回のかけはしは、「通常診療以外の取組み」を一部紹介します。  
新型コロナウイルス対策については、基本的な感染対策を徹底しつつ、状況に応じたマスクの着用等、熱中症に気を付けてお過ごしください。  
院長 佐竹 賢仰

## ～ 上手な夜間・休日外来受診のコツ ～

病気やけがには夜間・休日はありませんので、当院では医師が交代で病院に常在し、24時間・365日対応できる体制となっております。しかしながら夜間・休日外来のデメリットとして、マンパワーの問題から日中のような専門的な診察は難しいこと、検査もできないものが多いこと、薬局も閉まっているので必要最小限の薬しか処方できないこと、などが挙げられます。

ゆえに夜間・休日外来では、細かい診断をすることよりも、

- ① 朝まで待っては悪化してしまう病気・けがを見逃さないこと。
- ② 朝まで待てない苦痛を取り除くこと。 に重点において対応しています。

このような病院の体制をご理解いただいた上で、今回は上手な夜間・休日外来受診のコツをお話したいと思います。

### 1. 受診前に電話連絡をしましょう。

病気・けがの状況によっては、同日中・または翌日専門的に見てもらった方がよい場合、急を要するので自家用車ではなく救急車で来院した方がよい場合、などがあります。いきなり来院するのではなく、まずは病院へ電話連絡してください。適切な方法を提案させていただきます。



### 2. お薬手帳を持参しましょう。

かかりつけが違って受診は全く構いません。しかしながら普段飲んでいる薬が分からず対応に困るケースがしばしばあります。受診の際は必ずお薬手帳を持参してください。もし持っていないときはかかりつけの医療機関へご相談してください。

また、普段から定期薬の在庫を確認し、無くなりそうな場合は平日日中に受診をお願いします。



### 3. 早めの受診を心掛けましょう。

数日前から症状があり特に変化はないが夜間細かい検査を希望、数日前から症状があり徐々に悪化して休日受診など、もう少し早く受診していればよかったケースも見受けられます。症状がある際は、平日日中のうちに医療機関を受診しましょう。「このくらいで受診しても」と考えがちですが、なんともなければそれで安心なわけです。

その代わりに、けがをした場合（感染の危険性など）、急な発症の場合（緊急性を要する疾患のことが多い）などは夜間・休日であっても我慢せず、遠慮なく連絡をお願いします。



住民の皆様が安心して日常生活を過ごせるよう、病院職員一同引き続き研鑽に励んでいきますので、ご協力をよろしくお願い致します。

## 新しく赴任された先生のご紹介

### 磯松 大介 先生（内科）

※ 根橋健先生の後任となります。

6月まで福島県立医科大学附属病院で診療し、7月より当院にて診療を行っております。専門は循環器内科(心臓病)です。むくみや息苦しさ、胸痛など心配な症状がございましたらご相談ください。

地域の皆様のお役に立てるように努力いたします。どうぞよろしくお願い致します。



## □ ご寄贈いただきありがとうございました！

株式会社ショウエー様（兵藤勝義 代表取締役・南会津町田部原）と株式会社東邦銀行様（馬場貴史 田島支店長）より、コロナ禍で地域医療を支える当院への支援として寄附金の申し出があり、5月11日に当院にて寄贈式が行われました。

寄贈していただきました寄附金については、有効活用の提案を全職員から募集し、地域の皆さんへ還元することといたします。



## □ 南会津地域の皆さんを支える日本医療機能評価機構の認定病院です！

当院では、県立病院の基本的役割を果たしていくために、医療の質の向上に向けた取組みを行っています。

その一環として、昨年度、日本医療機能評価機構の中立・公平な専門調査者チームによる「病院機能評価」の審査を受け、同機構が求める水準を満たしている病院として認定されました。

評価を行う項目は「患者さんの視点に立って良質な医療を提供するために必要な組織体制」など、90項目におよびます。

今後も、患者さんの命と向き合う病院として、信頼できる医療を確保するとともに医療の質改善に取り組んでまいります。



## □ 病院の美化活動をしています！

当院では、毎年5月から10月までの期間中、毎月第2火曜日の8時から約20分間、病院敷地全体の美化活動（一斉清掃）を行っています。来院者へのあいさつ運動も励行しています。



## □ 手洗い研修をしています！

感染対策の基本である手洗い。私たち医療従事者も定期的に手洗い研修を行っています。

写真は、手洗い後に汚れが残っていないかを目で確認できる装置です。

全職員が、改めて手洗いの重要性を再認識し、感染防止に努めています。



## □ 皆さん、こんにちは！

この記事は、当院の各部署をリレー形式で紹介するコーナーです。今回は、手術部門からです。

皆さん、こんにちは！手術室を紹介します。

当院の手術室は、8名の看護師と1名のナースアシスタント計9名体制で業務を行っています。スタッフは、外来業務も兼務していますので、患者さんの中には外来で見かけたという方もいらっしゃるかと思います。令和3年度の手術件数は整形外科が7割を占め、外科2割、内科1割でした。

コロナ禍の状況の中、私たちスタッフ一同は、手術を受ける患者さんの安全・安心を最優先し看護を行っています。

また、病棟看護師と術前・術中・術後に関わることで、周術期の継続した看護を目指しています。

～次回は、医療安全、感染管理門を紹介します～



## ～編集後記～

幕末、長岡藩の家老として戊辰戦争を戦い、只見町にゆかりのある河井継之助を描いた映画「峠 最後のサムライ」が全国公開され、いわき市と新潟市を結ぶ国道289号の県境付近「八十里越」も全国的に注目されました。これを契機に、さらに南会津地域への関心が高まり、観光誘客につながればと思います。

皆さんは御覧になりましたか??

（事務次長）